

情報公開文書

S26-45

研究課題名	人工呼吸を要する患者における酸素療法と酸塩基平衡に関する観察研究
研究期間	西暦 2015年 3月 1日 ~ 西暦 2015年 6月 30日
研究の目的と意義	人工呼吸器設定と血液ガス分析および酸塩基平衡に関する情報を集積し、人工呼吸を要する集中治療患者さんにおける現在の人工呼吸法、酸素療法および酸塩基平衡に関する現状を明らかにし、患者さんの予後との関係を検討します。
研究方法	<p>研究のデザイン：前向き観察研究</p> <p>試料等について</p> <p>種類（および量）：カルテから得られる患者情報、人工呼吸器設定、通常に測定される血液ガス分析器の結果、日常的に測定される生化学情報尚、人工呼吸器設定は、医療者によって適宜設定する。本研究は純粋な観察研究であり、人工呼吸器設定に介入は行わない。</p> <p>1) 患者基礎情報； 年齢、性別、身長、ICU 入室理由、人工呼吸を要する理由、慢性疾患合併の有無、ICU 入室 28 日目の患者状態、ICU 滞在中の人工呼吸期間、ICU 滞在中の腎代替療法の施行期間、患者重症度スコア（APACHE II）</p> <p>2) 人工呼吸設定に関する情報と血液ガスデータ PEEP, PIP(ピーク圧), 分時換気量, 呼吸回数, FIO₂, PH, PaCO₂, PaO₂, HCO₃, B.E., Hb,SaO₂, Na+, K+, Cl-, Ca⁺⁺, Lactate（人工呼吸開始後 8 日間・一日 3 回分（6-10・14-18・22-2 時）</p> <p>3) アルブミン値（人工呼吸開始後 8 日間・一日 1 回分）</p> <p>血液ガス分析は一般的に少なくとも 4－8 時間毎に測定されており、その日常診療における情報を使用する。アルブミン値も日常的に測定される数値を利用する。本研究のために特別な採血および検査は必要としない。</p> <p>採取（収集）方法：日常診療から得られる情報をカルテから収集。 方法：日常診療から得られる情報をカルテから収集。</p>
個人情報の保護、研究参加の拒否について	<p>利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報には削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。</p> <p>また、本研究への参加拒否を希望される患者さんについては、担当医師にお申し出ください。</p>
結果の公表	この研究の結果は、研究に関連する学会や学術雑誌等で発表されることがありますが、その際も対象となった個々の症例の報告はなされず、集計されたデータをもとに得られた結果のみを公開し、個人情報は守られます。
問合せ先	<p>京都第二赤十字病院 救急部 （職名・氏名） 医長・檜垣 聡 〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355-5 TEL：075-231-5171（代） FAX：075-256-3451（代）</p>